

2013 年8月 22 日

株式会社ネクソン

<http://company.nexon.co.jp/>

(証券コード: 3659)

報道関係者各位

**ネクソン、コーエーテクモゲームスとライセンス契約を締結
～人気タイトル『三國志曹操伝』の独占的オンライン配信権を取得～**

オンラインゲーム配信事業を行う株式会社ネクソン(本社:東京都中央区、代表取締役社長:崔 承祐/チェ・スンウ、東証:3659、以下 ネクソン)及び連結子会社である NEXON Korea Corporation(ネクソン・コリア・コーポレーション、本社:韓国ソウル市、代表取締役社長:ソ・ミン、以下 ネクソンコリア)は、株式会社コーエーテクモゲームス(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:襟川 陽一、以下 コーエーテクモゲームス)と、『三國志曹操伝オンライン(仮)』につきモバイルを含む基本プレイ無料型オンラインゲームとして配信する、独占的ライセンス契約を締結しましたことを、お知らせ致します。

当契約により、ネクソン及びネクソンコリアは、日本、韓国、中国、台湾、香港、マカオにて、『三國志曹操伝オンライン(仮)』を配信、ライセンス契約及びプロモーション活動をする権利を取得致します。同作は、韓国のゲーム開発会社である THINGSOFT が開発する予定です。

『三國志曹操伝オンライン(仮)』は、古代中国における三国時代の実際の戦いを舞台とした、大規模多人数同時参加型の戦略RPGです。史実に基づいたシナリオの中で、プレイヤーはユニットを組み、古代の武將を解放し、自らの軍の味方にしていきます。ステージをクリアするごとに、オンラインでプレイヤーの記録が更新され、新たなステージを遊べるようになります。プレイヤーは、ゲーム内での戦績又は課金により、軍の戦闘力を上げるアイテムを取得することができます。

当社代表取締役社長である崔 承祐は、「コーエーテクモゲームスと協力しながら、人気タイトルである『三國志曹操伝』を、より多くのプラットフォームへ、アジア諸国における新しい市場に向けて配信していくことを嬉しく思います。本作は、現在に至るまで大変素晴らしい成功を収めており、歴史を題材にした大規模多人数同時参加型RPGを好むプレイヤーに受け入れられるものと確信しています。コーエーテクモゲームスの才能豊かなチームと、ネクソンの基本プレイ無料モデルのノウハウとグローバルな配信力により、この将来性豊かなライセンス契約を展開していくことを楽しみにしています。」と述べています。



■株式会社ネクソン <http://company.nexon.co.jp/>

ネクソンは、韓国ソウルに設立され、2005 年に日本へ本社を移転、2011 年 12 月に東京証券取引所第一部に上場致しました。創業以来、良質なオンラインゲーム、モバイルゲーム及びソーシャルゲームを制作・開発、配信して参りました。代表的なゲームタイトルである『メイプルストーリー』、『アラド戦記』、『カウンターストライクオンライン』、『マビノギ』及び『サドンアタック』といったネクソンが提供する豊富なゲームタイトルは、より幅広いジャンル、多様なユーザー層及び世界中の潜在的ユーザーへ訴求しております。現在では、約 60 に上るゲームタイトルを配信し、アジア・北米・南米・欧州を初めとする 100 を超える国と地域にてサービスを展開しております。

■本リリースに関する報道機関からのお問い合わせ

株式会社ネクソン 経営企画部 企業広報チーム

メルチャー 早川 大井

TEL: 03-3523-7919 FAX: 03-3523-7958 Email: press@nexon.co.jp